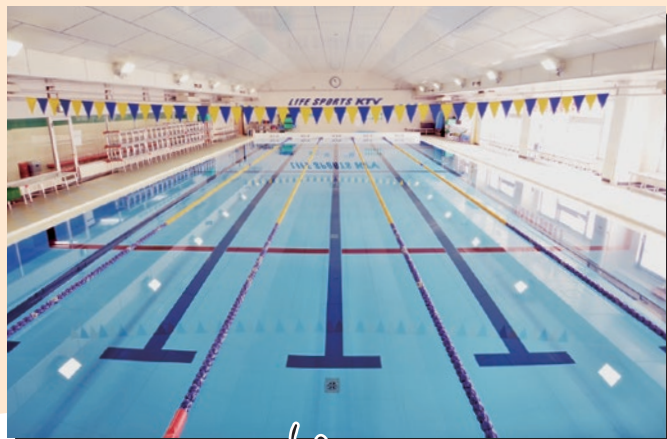


若者の視点からの民間スポーツクラブに対する集客企画の提案



調査対象のスポーツクラブ

#健康
#スポーツ産業
#生涯スポーツ

DATA

- 主な連携先・メンバー
株式会社関西テレビライフ／関西テレビ放送株式会社／
阪急阪神不動産株式会社
- 活動地域
大阪府北部
- 活動期間
2021年度～継続中
- 活動資金
なし

目的

地域の健康と健幸（Well-being）を育むスポーツクラブ事業に焦点を当て、若者の視点からその活性化を提案すること。

連携にいたる経緯

スポーツクラブ事業の新展開を検討されていた関西テレビライフと、スポーツ振興の現場での学修経験を求めていた人間健康学部西山ゼミが、阪急阪神不動産による仲介のおかげで出会い、活動を開始した。

活動内容

民間スポーツクラブの事業はコロナ禍からの回復途上にあるが、そのコロナ禍は人々の健康意識を高める効果をももたらした。この「ねじれ」現象をポジティブに解消すべく、関西テレビライフのスポーツクラブを対象に、既存の常識にとらわれない若者の視点から集客企画を提案した。具体的には、学生による施設見学と参与観察、

関連情報の収集などを行い、その分析結果を2022年度は2回、2023年度は1回、関西テレビライフの主要スタッフのほか関係者の前で発表を行った。その提案の一部は対象クラブによって既に採用されている。



真剣な聴衆に感謝

発表に熱が入る



ご講評を頂戴する



活動の成果

- ▶ 地域に愛されるスポーツクラブという観点から、健康で健幸（Well-being）な生活に対する地域のニーズを掘り起こして集客に結びつける提案を行った。
- ▶ スポーツクラブ以外の他業種で成功している試みを参考に、スポーツクラブの魅力を拡大する企画を提案した。

今後の課題・目標・展開の可能性

- ▶ 民間のスポーツクラブ事業の社会的価値を高めるため、少子高齢化に直面する地域社会の課題を直視しながら、さらなる集客企画や活動企画を考えたい。
- ▶ スポーツクラブ事業の枠を超え、文化振興や社会貢献といった方面にもスポーツ活動を拡大、発展するための方策を学生たちと検討したい。

連携先からの一言

学生の皆さんによる消費者としての視点は我々にとって重要なものであると思っています。実際、以前の提言は当社のDX化を加速させる後押しとなるものになりました。今回の内容にも具体的かつ実現可能性の高いものがあり、社として前向きに取り組んでいこうと考えています。次回の研究発表会も楽しみにしています。

（株式会社関西テレビライフ代表取締役社長）

人間健康学部 教授 西山 哲郎 Nishiyama Tetsuo



社会学をベースに、スポーツを含んだ身体活動を文化現象として捉え、それらに対する人々の感じ方や価値観の変動について研究している。

